

## 執筆者紹介

- おおやね じゆん 大矢根 淳 本学人間科学部教授、本研究所事務局長  
しばた ひろとし 柴田 弘捷 本研究所研究参与  
まちだ としひこ 町田 俊彦 本学名誉教授、本研究所研究参与  
じよ いちさい 徐 一睿 本学経済学部准教授  
いいた けんいち 飯田 謙一 本研究所研究参与  
みやぎ てるおみ 宮寄 晃臣 本学経済学部教授  
はらだ ひろお 原田 博夫 本学経済学部教授  
かじはら かつみ 梶原 勝美 本学商学部教授

## 〈編集後記〉

このところ数年、年末年始が夏季実態調査特集号として合併号となっております。

今回の実態調査@北信は、事務局長を卒業された宮寄所員・運営委員が一事務局員のように奔走して、北陸新幹線開業による（宮寄所員の）地元・長野への影響を探るべく緻密に企画してくださいました。また、初日に訪れたサンクゼール（St.Cousair）は、佐藤康一郎所員（研究会担当チーフ）が紹介・調整していただいたワイン蔵元でした。このヴィンヤードには日本では特に珍しいピノ・ノワールが栽培されているとのこと。このブドウ種はフランスのブルゴーニュ地方で醸造されると、かのロマネ・コンティとなるもの。日本にもこのブドウを産するところがあったことを知り感慨もひとしお。

このところ社研国内実態調査では六次産業化の現場を訪ねることが多くなっています。様々な地域課題、現場の創意工夫、魅力的な人々…と、学部横断的で学際的な社研実態調査団にとっては、あらゆる角度から切り込める格好の現場・機会となっております。そうした論攷をお届けいたします。

この編集後記を記しているまさに今、今年度春季実態調査@関西、の企画が煮詰まりつつありますが、この度は、関西の地場産業（？）としてのお笑い・劇場も、その調査視察対象候補（オプション）の一つとなっております。夏・冬の実態調査、多くの所員のご参加・ご投稿をお待ちしております。  
(J)

---

2016年1月20日発行

神奈川県川崎市多摩区東三田2丁目1番1号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

The Institute for Social Science, Senshu University, Tokyo/Kawasaki, Japan

(発行者) 村上俊介

製作 佐藤印刷株式会社

東京都渋谷区神宮前2-10-2 電話 (03)3404-2561

---